

平成28年度 学校だより

はき・にこ・わく

本校が願う児童の姿「はきはき」「にこにこ」「わくわく」より

平成29年1月26日(木)

No. 8

飯山市立木島小学校

(文責：教頭 橋澤宏文)

1月に入って思わぬ大雪となりました。昨シーズンはあまりできなかったクロスカントリースキーもようやく始まり、子どもたちは楽しんで滑っています。12月からの学校の様子をお知らせします。

5・6年生 薬物乱用防止教室

12月15日(木)に5・6年生を対象にして、学校薬剤師である田中まゆみ先生を講師に、薬物乱用防止教室が開かれました。田中先生は、薬によってはお茶で飲むと薬効がなくなってしまうことなどを実験で示してくださり、「薬剤を使用するときは医師や薬剤師の指示にきちんと従うこと」を教えてくださいました。また、危険な薬物についてのお話もしていただきました。薬物乱用防止の教育はこれからも定期的に続けていきます。



お米の金賞受賞 市長への報告会

今年のお米が「第18回 米・食味分析鑑定コンクール:国際大会」で金賞をいただいたことを受けて、熊本県菊池市での授賞式に飯山市農林課の松川億吉様が代理受賞をしてくださり、12月7日(水)に本校においてになって、授与式が行われました。また飯山市の広報にも掲載されていたように、12月21日(水)には飯山市長への報告会が行われました。



先日、地域の方が「金賞受賞おめでとうございます」とわざわざ学校にお花を届けてくださいました。子どもたちの活動が、子どもたちだけでなく木島地区や飯山市の誇りとしていただいていることをうれしく思います。

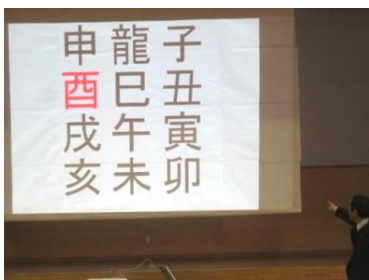
1月10日(火)始業式 校長先生のお話

明けましておめでとうございます。

1・3・5年生が3学期や今年の日当てを発表してくれました。6年生もいよいよ中学に向けて、良い決意を持ってきていると思います。

昨年の始業式のときは、雪が少なくて心配しました(昨年写真提示)。木島クロスの大会もできませんでした。これが今朝の写真です(写真提示:子どもたちから「おお!」の声)みなさん、どうですか?「雪がほしいなあ」という人は手を挙げてください。たくさんいますね。あれ、6年生少ないなあ。

今年酉(とり)年です。酉年の「酉」は「鳥」ではなくて、空を飛ばない鳥、ニワトリを意味



しています。みなさんは「干支」を知っていますか?12年に一度回ってきます。昔話で、動物が順番に決まりました。「ね、うし、とら・・・」ネズミが一番だったのは牛の背中に乗って来たからです。ねこは?

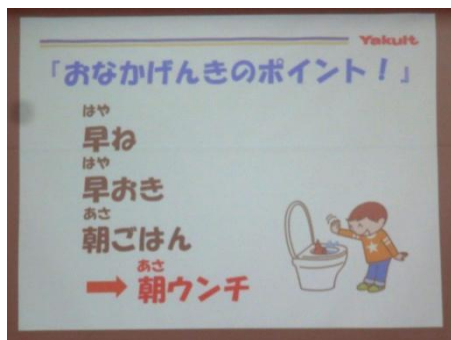
酉年は、西暦を12で割って1あまる年です。割ったあまりでその年がなに年か分かりますよ。干支の話、図書館で調べてみてください。



裏面に続く→

早寝・早起き・朝うんちが大切

1月16日から20日まで「元気もりもり週間」として、日頃の健康や生活習慣について見直す活動をしました。その中で北信



信ヤクルト販売株式会社の大村洋平様を講師に、「うんち」のお話を聞く集会が開かれました。朝うんちが



習慣になると、習慣のない人に比べて病気になりにくいことや、朝ご飯が朝うんちを出しやすくすること、そのために早寝・早起きが大切なことなどを教えてくださいました。また子どもたちにヤクルトの製品をプレゼントしていただきました。

2回のアルペンスキー教室 元気な子どもたち

1月13日（金）と23日（月）に斑尾高原スキー場で、アルペンスキー教室がありました。昨年は雪が少なかった上に1回目当日は大雨と風で実施できなかったのですが、今年はたっぷりの雪の中で2回とも実施できました。



日頃からクロスカントリースキーに親しんでいる子どもたちの実力が見られ、高学年の子たちがインストラクターの指導でびゅんびゅんと滑る姿に、付き添った職員から「付いていくのが大変だった」という声もきかれるほどでした。

今は1月29日（日）の木島クロスカントリースキー大会を楽しみにしている子どもたちです。また2月10日（金）の飯水スキー大会（市内全ての5・6年生対象）に向けて、さらにスポーツクラブの活動と、元気に冬を過ごして力を付けてほしいと願います。

冬の安全を守りたい

◆1月18日（水）に防火扉を閉じて避難訓練を行いました。冬場の避難は、外に出たあと長い時間屋外にいることも想定して、素早く防寒具を着て避難することを目的としました。さらに校舎内の防火扉を閉じて、防火扉にある避難用の小扉を開いて逃げる訓練もしました。冬場は積雪のために校庭に避難できないこともあります。様々な状況を想定しながら、安全な避難ができるように避難訓練を重ねていきたいと考えています。



◆安全に雪道の通学をしてほしいです。先日の朝、屋根の雪が道路に滑り落ちてきて道路を半分ほど塞いでしまったことがありました。近くに登校



中の小学生もいたため、タイミングが悪ければ雪に巻き込まれていました。さらに、そこに車が来ていたらなどと考えると、大変なことになっていたかもしれないでございました。歩道の両脇に雪の壁ができて、見通しが悪くなっています。また、排雪が用水路の上を覆っていて、乗ると崩れてしまうこともあります。学校でも指導を重ねていきますが、保護者・地域の皆様も子どもたちの通学の安全を見ていただけますようお願いいたします。



（文責：教頭 Tel:62-2148）